



## 平成30年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年11月10日

上場会社名 株式会社鈴木 上場取引所 東  
 コード番号 6785 URL http://www.suzukinet.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 教義  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 横山 勝登 TEL 026-251-2600  
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年6月期第1四半期の連結業績（平成29年7月1日～平成29年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年6月期第1四半期	6,617	16.6	650	106.0	661	410.0	389	—
29年6月期第1四半期	5,674	△6.3	315	△23.6	129	△71.1	△1	—

(注) 包括利益 30年6月期第1四半期 526百万円 (290.4%) 29年6月期第1四半期 134百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年6月期第1四半期	31.43	—
29年6月期第1四半期	△0.16	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年6月期第1四半期	21,038	13,376	62.6
29年6月期	19,684	13,216	65.7

(参考) 自己資本 30年6月期第1四半期 13,171百万円 29年6月期 12,936百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年6月期	—	0.00	—	11.00	11.00
30年6月期	—	—	—	—	—
30年6月期（予想）	—	0.00	—	11.00	11.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成30年6月期の連結業績予想（平成29年7月1日～平成30年6月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	13,112	14.5	1,091	31.2	1,104	74.8	593	101.5	47.95
通期	25,804	8.8	1,771	2.5	1,783	6.4	919	0.4	74.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年6月期1Q	12,390,000株	29年6月期	12,390,000株
② 期末自己株式数	30年6月期1Q	4,368株	29年6月期	4,368株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年6月期1Q	12,385,632株	29年6月期1Q	12,385,632株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業業績や雇用、所得環境における改善が持続し、緩やかな回復基調が維持されております。また、海外におきましては、米国新政権の対外政策等の経済への影響や地政学リスクの高まりなど、先行き留意すべき状況は依然として続いております。

当社グループにおいては、景気回復基調に支えられて国内事業が好調に推移しました。とりわけ部品セグメントにおいては、スマートフォン向け部品の高需要と自動車電装向け部品の堅調な推移により安定した受注を確保することができました。

このような状況下、当社グループは、生産効率の向上および精度の向上を実現するために積極的な改善活動を推し進め収益の向上に努めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高66億1千7百万円（前年同期比16.6%増）、営業利益は6億5千万円（前年同期比106.0%増）、経常利益は6億6千1百万円（前年同期比410.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億8千9百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失1百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

## ①金型

電子機器向け金型、自動車電装向け金型を主軸として販売してまいりました。電子機器向け金型は車載用およびスマートフォン用コネクタ金型の販売が堅調だったもののその他の民生用コネクタ金型が減少しました。自動車電装向け金型は試作用材料の調達に遅れが生じたことや納期設定の狭間となったことで減少し、当セグメントの売上および利益は前年同期比で減少しました。

その結果、売上高は3億3千9百万円（前年同期比17.1%減）、セグメント利益は8千2百万円（前年同期比4.0%減）となりました。

## ②部品

電子機器向け部品、自動車電装向け部品を主軸として販売してまいりました。電子機器関連は材料調達の不安は継続しているもののスマートフォン向け部品の好調に加え、全体的な部品需要の高まりも貢献して増加しました。自動車電装関連も安定した市場を背景に高基調が継続し、当セグメントの売上および利益は前年同期比で増加しました。

中国の連結子会社は、前半の需要低迷により受注が低調でしたが、黒字体制に向けた設備投資を計画します。インドネシアの連結子会社も、量産アイテムの拡充を進めながら設備の増強を計画します。

その結果、売上高は53億1千5百万円（前年同期比19.5%増）、セグメント利益は7億6百万円（前年同期比82.1%増）となりました。

## ③機械器具

各種自動機器、医療器具を主軸として販売してまいりました。各種自動機器は車載関連装置と医療関連装置が堅調に推移し、加えて、実装業界や半導体業界の好調により関連する専用機や部材の需要も高まったことで増加しました。医療器具も需要増加に伴う増産対応で伸長し、当セグメントの売上および利益は前年同期比で増加しました。

その結果、売上高は9億5千9百万円（前年同期比17.8%増）、セグメント利益は1億1千3百万円（前年同期比4.6%増）となりました。

## ④その他

賃貸事業、売電事業を行っております。

売上高は3百万円（前年同期比0.5%増）、セグメント利益は1千1百万円（前年同期比7.6%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第1四半期連結会計期間末の財務状態につきましては、流動資産は98億4千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億4千2百万円増加しました。これは主に現金及び預金が3億6千8百万円、仕掛品が2億4百万円増加したことによるものであります。固定資産は111億9千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億1千1百万円増加しました。これは主に有形固定資産が3億4千8百万円、投資有価証券が1億6千5百万円増加したことによるものであります。

## (負債)

流動負債は53億5千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億4千8百万円増加しました。これは主に一年以内返済長期借入金が2億3百万円、賞与引当金が2億3千6百万円増加したことによるものであります。固定負債は23億6百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億4千5百万円増加しました。これは主に長期借入金が7億3百万円増加したことによるものであります。

## (純資産)

純資産合計は133億7千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億6千万円増加しました。これは主に利益剰余金が2億5千3百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は62.6%（前連結会計年度末は65.7%）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年8月10日に公表しました第2四半期累計期間および通期の連結業績予想値に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,578,891	1,946,900
受取手形及び売掛金	4,952,198	5,077,525
商品及び製品	199,246	282,704
仕掛品	901,862	1,106,028
原材料及び貯蔵品	1,001,806	1,059,143
その他	369,691	374,373
流動資産合計	9,003,697	9,846,675
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,724,129	3,719,484
機械装置及び運搬具（純額）	3,172,118	3,524,273
土地	1,439,313	1,439,313
その他（純額）	463,034	464,201
有形固定資産合計	8,798,596	9,147,273
無形固定資産	60,337	57,206
投資その他の資産		
投資有価証券	1,715,357	1,880,948
その他	107,589	108,013
貸倒引当金	△1,136	△1,136
投資その他の資産合計	1,821,810	1,987,825
固定資産合計	10,680,744	11,192,305
資産合計	19,684,442	21,038,981

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,108,957	2,254,294
短期借入金	1,348,333	1,272,718
1年内返済予定の長期借入金	300,780	504,680
未払法人税等	304,974	254,863
賞与引当金	107,205	343,702
役員賞与引当金	26,900	6,600
その他	709,543	718,820
流動負債合計	4,906,693	5,355,679
固定負債		
長期借入金	228,288	932,243
長期未払金	452,900	445,730
退職給付に係る負債	834,126	835,376
その他	45,762	92,984
固定負債合計	1,561,077	2,306,335
負債合計	6,467,771	7,662,014
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,435,300	1,435,300
資本剰余金	1,379,280	1,254,408
利益剰余金	9,251,515	9,504,540
自己株式	△1,130	△1,130
株主資本合計	12,064,965	12,193,118
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	798,122	904,827
為替換算調整勘定	126,900	125,316
退職給付に係る調整累計額	△53,097	△52,091
その他の包括利益累計額合計	871,925	978,052
非支配株主持分	279,779	205,795
純資産合計	13,216,670	13,376,967
負債純資産合計	19,684,442	21,038,981

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成29年9月30日)
売上高	5,674,461	6,617,235
売上原価	4,909,589	5,512,361
売上総利益	764,872	1,104,874
販売費及び一般管理費	449,072	454,193
営業利益	315,799	650,680
営業外収益		
受取利息	2,379	758
受取配当金	8,171	8,820
受取賃貸料	1,480	1,667
スクラップ売却益	2,691	2,481
為替差益	—	5,251
その他	2,281	2,556
営業外収益合計	17,004	21,535
営業外費用		
支払利息	6,482	8,119
為替差損	195,661	—
支払補償費	—	2,289
その他	903	25
営業外費用合計	203,047	10,434
経常利益	129,756	661,781
特別利益		
固定資産売却益	334	2,176
特別利益合計	334	2,176
特別損失		
固定資産売却損	677	6,292
固定資産除却損	2,650	146
特別損失合計	3,328	6,438
税金等調整前四半期純利益	126,762	657,518
法人税、住民税及び事業税	196,755	288,436
法人税等調整額	△62,715	△69,846
法人税等合計	134,040	218,590
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△7,277	438,928
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△5,292	49,661
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,985	389,266



（四半期連結包括利益計算書）  
（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 平成28年7月1日 至 平成28年9月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 平成29年7月1日 至 平成29年9月30日）
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△7,277	438,928
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	85,296	106,705
為替換算調整勘定	55,352	△19,800
退職給付に係る調整額	1,587	1,005
その他の包括利益合計	142,235	87,909
四半期包括利益	134,958	526,838
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	129,072	495,393
非支配株主に係る四半期包括利益	5,885	31,444

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間（自平成28年7月1日至平成28年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	金型	部品	機械器具	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	409,507	4,447,480	814,390	5,671,378	3,083	5,674,461	—	5,674,461
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	134,791	△59,930	32,711	107,572	18,300	125,872	△125,872	—
計	544,299	4,387,550	847,101	5,778,951	21,383	5,800,334	△125,872	5,674,461
セグメント利益	86,083	387,884	108,647	582,615	10,422	593,037	△277,237	315,799

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、賃貸事業、売電事業を行っております。

2. セグメント利益の調整額△277,237千円には、セグメント間取引消去△13,805千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△267,971千円、たな卸資産の調整額4,448千円及びその他の影響額91千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間（自平成29年7月1日至平成29年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	金型	部品	機械器具	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	339,477	5,315,617	959,041	6,614,136	3,099	6,617,235	—	6,617,235
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	132,008	△167,396	133,921	98,533	18,300	116,833	△116,833	—
計	471,486	5,148,220	1,092,962	6,712,669	21,399	6,734,068	△116,833	6,617,235
セグメント利益	82,678	706,413	113,614	902,707	11,213	913,920	△263,240	650,680

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、賃貸事業、売電事業を行っております。

2. セグメント利益の調整額△263,240千円には、セグメント間取引消去6,192千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△260,566千円、たな卸資産の調整額△6,206千円及びその他の影響額△2,660千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。